

## 平成 31 年・令和元年（2019 年）の乗鞍岳の火山活動

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

## 噴火警報・予報の状況、2019 年の発表履歴

|             |  |
|-------------|--|
| 3月18日14時00分 | 噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）を発表 |
|-------------|--|

## 2019 年の活動概況

## ・噴気などの表面現象の状況（図 1）

乗鞍高原監視カメラ（乗鞍岳の東北東約 7 km）による観測では、山頂部に噴気は認められません。

## ・地震や微動の発生状況（図 2 - 、図 3）

乗鞍岳付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。

低周波地震や火山性微動は観測されていません。

## ・地殻変動の状況（図 2 - ~ 、図 4）

GNSS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。



図 1 乗鞍岳 山頂部の状況（12月25日、乗鞍高原監視カメラによる）

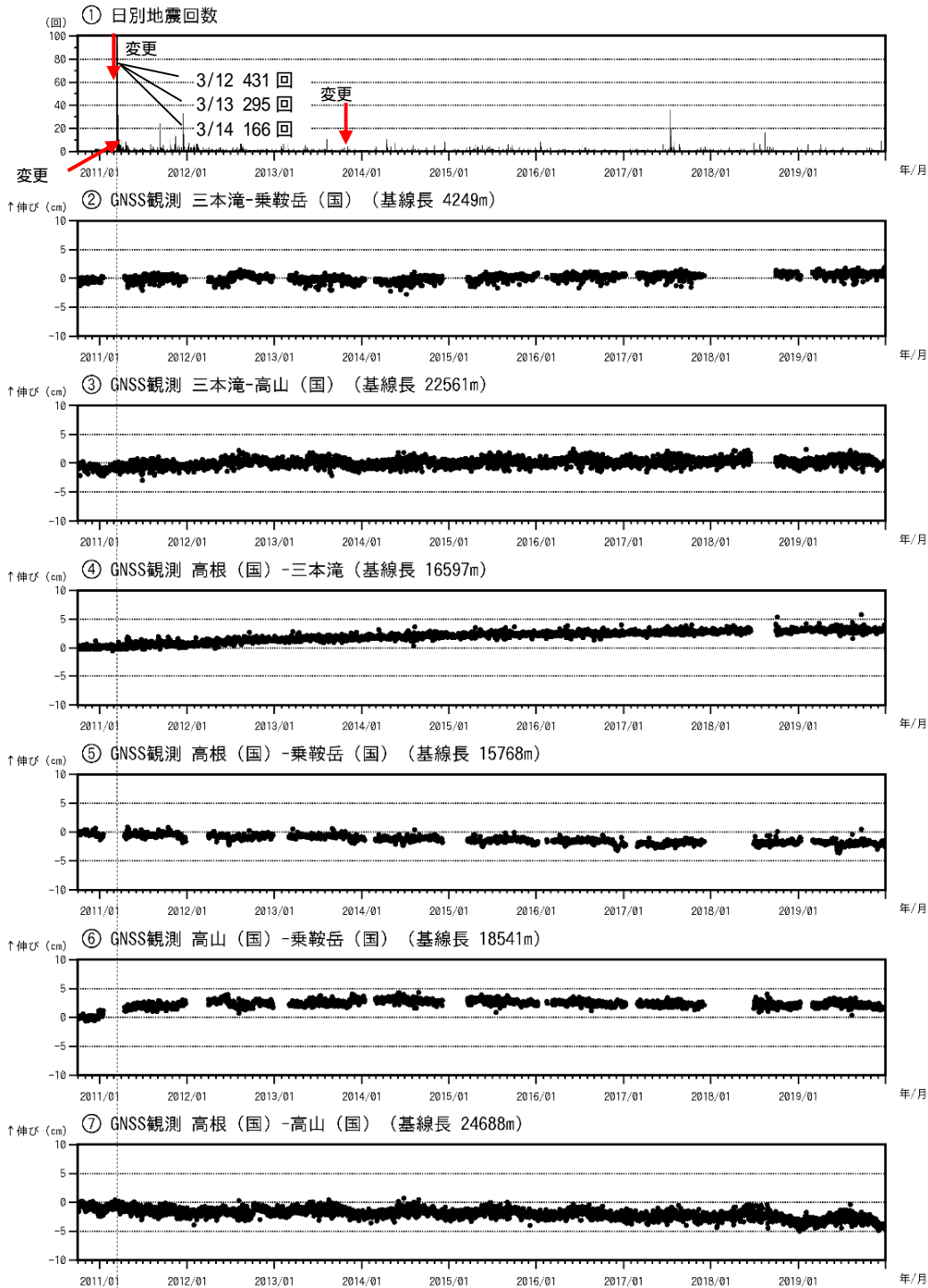
この資料は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokujji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、京都大学、名古屋大学、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）

| 【計数基準の変遷】 |                             |                              |
|-----------|-----------------------------|------------------------------|
| 初期        | 2010年12月10日(観測開始)～2011年3月1日 | 三本滝振幅0.5 $\mu$ m/s以上、S-P2秒以内 |
| 変更        | 2011年3月2日～3月10日             | 三本滝振幅0.5 $\mu$ m/s以上、S-P1秒以内 |
| 変更        | 2011年3月11日～2013年10月31日      | 三本滝振幅3.0 $\mu$ m/s以上、S-P1秒以内 |
| 変更        | 2013年11月1日～                 | 三本滝振幅2.0 $\mu$ m/s以上、S-P1秒以内 |



平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震

図 2 乗鞍岳 火山活動経過図

乗鞍岳周辺の日別地震回数 (2010年12月10日～2019年12月31日)  
 ~ GNSS連続観測による基線長変化 (2010年10月1日～2019年12月31日) (国): 国土地理院  
 ~ は図4のGNSS基線 ~ に対応しています。  
 ~ のグラフの空白部分は欠測を示しています。

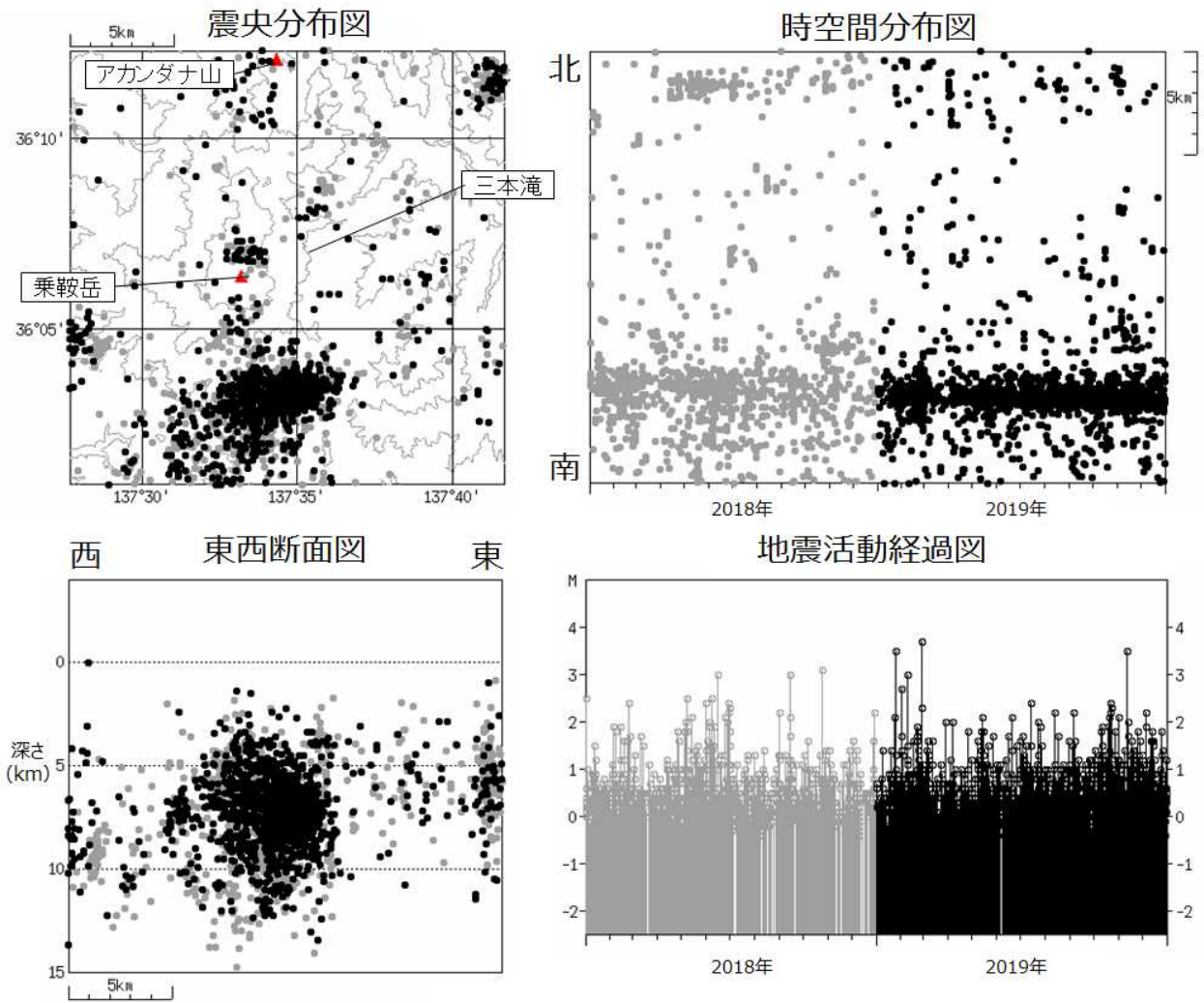


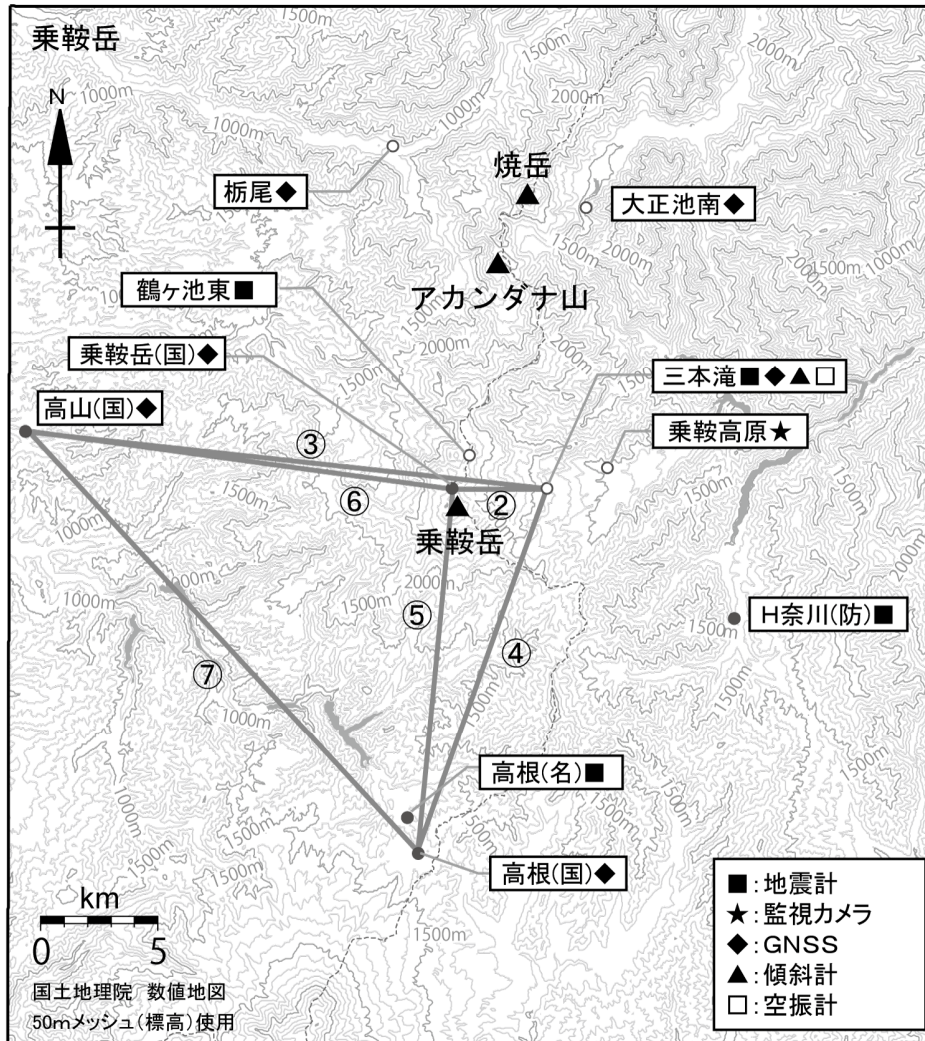
図 3 乗鞍岳 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2018 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日）

：2018 年 1 月 1 日～12 月 31 日      ：2019 年 1 月 1 日～12 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

- ・乗鞍岳付近の地震活動は低調に経過しました。
- ・乗鞍岳から南方へ約 6 km 離れたところでまとまった地震活動がみられますが、乗鞍岳の火山活動とは関係ないとみています。



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国)：国土地理院、(防)：防災科学技術研究所、(名)：名古屋大学

図 4 乗鞍岳 観測点配置図  
 GNSS 基線 ~ は図 2 の ~ に対応しています。

表 1 乗鞍岳 気象庁の観測点一覧

| 測器種類  | 地点名  | 位置         |             |       | 設置高<br>(m) | 観測開始日      | 備考     |
|-------|------|------------|-------------|-------|------------|------------|--------|
|       |      | 緯度         | 経度          | 標高(m) |            |            |        |
| 地震計   | 三本滝  | 36° 06.85′ | 137° 35.81′ | 1804  | -101       | 2010.12.10 |        |
|       | 鶴ヶ池東 | 36° 07.49′ | 137° 33.58′ | 2726  | -2         | 2016.12.1  | 広帯域地震計 |
| 傾斜計   | 三本滝  | 36° 06.85′ | 137° 35.81′ | 1804  | -101       | 2011.4.1   |        |
| 空振計   | 三本滝  | 36° 06.85′ | 137° 35.81′ | 1804  | 3          | 2010.12.10 |        |
| GNSS  | 三本滝  | 36° 06.85′ | 137° 35.81′ | 1804  | 4          | 2010.10.1  |        |
|       | 大正池南 | 36° 13.41′ | 137° 36.92′ | 1510  | 4          | 2010.10.1  |        |
|       | 栃尾   | 36° 14.78′ | 137° 31.35′ | 807   | 2          | 2010.10.1  |        |
| 監視カメラ | 乗鞍高原 | 36° 07.34′ | 137° 37.49′ | 1465  | 5          | 2010.4.1   |        |